

『国際政治』167号原稿募集
「安全保障・戦略文化の比較研究」(仮)

21世紀の安全保障研究はその対象や方法論において新たな展開を見せている。安全保障・戦略に関するイシューはその軍事的側面へのアプローチを第一として、政治的・経済的側面からのアプローチに及んでいるが、EUの共通安全保障・防衛政策に見られるように軍民一体化となった危機管理活動・復興活動などの重要性が強調されるにつれて、ソフト面での対応の重要性も看過できなくなっている。

本特集では、こうした今日の傾向を踏まえて、各国や各地域の戦略・安全保障政策の基層にある歴史・思想・文化研究にまで踏み込んだ、新しいアプローチを比較考察することを目的としている。そのことはそれぞれの地域に対する日本外交全般、とくに安全保障面での協力を考える上で貴重なヒントを提供することが期待される。

しかし本研究分野は、まだ緒についたばかりの未開拓の分野であり、欧米でもまだ研究業績は少ない。したがって、各地域の特徴を比較検討する際に、アプローチの力点の置き方や方法論に関して不整合な面が見られることも予想される。本企画はある程度それも予想した上で実験的な企画である。応募者にはその点も踏まえて、意欲的かつ野心的な論考を期待する次第である。

論文の応募を希望される会員は、論文のテーマと要旨を600～800字程度にまとめ、自宅および勤務先の住所・電話・FAX・メールアドレス（必要に応じて、出張や休暇中の連絡先を含む）を明記した上で、2011年2月25日（期限厳守）までに編集責任者にメールでお送りください。

テーマとの関係、本特集号の全体構成などを総合的に検討した上で、執筆をお願いする方には2011年3月15日までにご連絡いたします。なお、論文の提出の最終締切は2011年8月31日、論文の分量は注を含めて2万字以内とします。また、最終的な掲載の可否は論文提出後に決定しますので、この点を含めてご了承ください。

執筆要領については[学会ホームページ](#)をご参照ください。要領を遵守してのご執筆をお願いします。

お申込みやお問い合わせは、以下の編集責任者までお願いいたします。

《編集責任者》渡邊啓貴

《連絡先》〒183-8534

東京都府中市朝日町3-11-1 東京外国語大学

電話・FAX：042-330-5381

Email：wtnbhi@tufs.ac.jp